

学校図書館だより

6月号

令和4年6月
柏市立柏第五中学校
柏市学校図書館指導員
土屋理賀子

6月になり、紫陽花（あじさい）の花が色づき、梅の実も熟し始めました。これからは雨の日が多くなり、気分も憂うつになりがち。でも、そんな日は図書館にきてリフレッシュ。読書のでリラックスタイムを楽しみましょう。皆さんが楽しめる本をそろえてお待ちしております。



「五月雨を あつめて早し 最上川」 松尾 芭蕉 （奥の細道より）

6月は長雨の季節。この時期の雨を、梅雨（梅の実が熟すころの雨）と呼ぶことが一般的ですが、霪雨（つゆ）＝カビが生えるころの雨、田植雨、墜栗花（ついでり）という名前もあります。芭蕉の句にある五月雨（さみだれ）も6月の雨をさします。旧暦と新暦には約一か月のずれがあり、今用いている新暦の6月は旧暦の5月頃にあたるので、五月雨といっています。雨の名前、皆さんはいくつ知っていますか？

『雨の名前』
高橋順子 著

汗疹枯らし（あせもからし）ってどんな雨だと思いますか？この雨に打たれると汗疹が治るといふ、夏の小雨のことだそうです。この本では、たくさんの雨の名前が紹介されています。すてきな雨を探してください。

今月のおすすめ本

* 6月10日は時の記念日。時空を超えるタイムトラベル小説をおすすめします。



『ナミヤ雑貨店の奇蹟』
東野圭吾 著 KADOKAWA<913>

悪事を働いた3人が逃げ込んだ古い家。廃業しているはずの店内に、突然、郵便口から悩み相談の手紙が落ちてきた。過去と現在を超えて温かな手紙交換が始まるが・・・張り巡らされた伏線が繋がったとき、奇跡が起こる。ラストに描かれる真実に心がふるえます。



『流星ワゴン』
重松清 著 講談社<913>

人生をあきらめかけていた38歳の僕。ある夜、見知らぬ父子が乗る不思議なワゴンに助けられた。ワゴンの走る先は僕の人生の岐路。そして、自分と同じ歳の父が目の前に現れる。父と僕、僕と息子、ワゴンの親子、3組の父と子の思いがぶつかる物語。

*ライブラリーサーチより一部引用しています。

図書館からのお知らせ



購入希望アンケートにご協力いただきありがとうございました。いただいたリクエストを参考に、順次検討の上購入していきます。また、リクエストの中に五中図書館の蔵書もありました。一部を裏面に掲載しましたので、どうぞご利用ください。

**これらの本は図書館にあります。
どこにあるかわからない時は指導員に声をかけてください。**

・桜のような僕の恋人・君たちはどう生きるか・アルジャーノンに花束を・
マスカレードナイト（ホテル、イブもあります）・夢をかなえるゾウ1～3
（4は購入予定です）・犬と私の10の約束・夜があげたらいちばんに君に会
いにいく・アリス殺し・ハイキュー・ハリーポッターシリーズ・呪いの子・
カゲロウデイズ・僕らのシリーズ・銀河鉄道の夜・はらぺこあおむし（英語
版もあります）・料理・世界の絶景写真集・君の臍臓をたべたい・赤毛のア
ン・コンビニ人間・約束のネバーランド・5分後シリーズ・心霊探偵八雲・
各部活動研究本 他

**ここにあるリクエストの多かった作家の作品は、ある程度そろっ
ています。最新作や、所蔵ではない本が読みたい人は、館内に
あるリクエストノートにご記入ください。**

・東野圭吾・重松清・太宰治・住野よる・辻村深月・伊坂幸太郎・さくら
ももこ・西尾維新・上橋菜穂子・瀬尾まい子・汐見夏衛・ロアルドダー
ル・ヨシタケシンスケ・山田悠介 他

